2026年11月27日

【お知らせ】

会社名　ＢＲＡＮＵ株式会社
代表者名　代表取締役　名富　達也
（コード番号：460A　東証グロース市場）
問合せ先　取締役ＣＦＯ　宇都宮　久之
（TEL 03-5413-4820）

現場から複数社へ見積りを一括依頼
「CAREECON Plus」施工管理機能に「仕入れアシスト」が登場
～確認・転記の手間を減らし、自社の単価データ蓄積を支援～

建設AXプラットフォーム事業を展開するBRANU株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：名富 達也、証券コード：460A、以下ブラニュー）は、建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus（キャリコンプラス）」の施工管理機能において、新機能「仕入れアシスト」の提供を本日より開始いたします。

「仕入れアシスト」は、現場のアプリから複数の仕入れ先へ一括で見積りを依頼し、回答金額を案件の見込み原価へそのまま反映できる機能です。

現場の合間に見積り依頼を完結でき、回答の比較から見込み原価への反映まで転記不要で行えます。さらに、やり取りした単価情報が自社データとして自然に蓄積されるため、見積り作成の効率化と原価管理の精度向上に貢献します。

詳細は別添をご覧ください。

以上

2026 年 11 月 27 日
BRANU 株式会社
東証グロース：460A

現場から複数社へ見積りを一括依頼
「CAREECON Plus」施工管理機能に「仕入れアシスト」が登場

～確認・転記の手間を減らし、自社の単価データ蓄積を支援～



建設 AX プラットフォーム事業を展開する BRANU 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：名富 達也、証券コード：460A、以下ブラニュー）は、建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus（キャリコンプラス）」の施工管理機能において、新機能「仕入れアシスト」の提供を本日より開始いたします。

「仕入れアシスト」は、現場のアプリから複数の仕入れ先へ一括で見積りを依頼し、回答金額を案件の見込み原価へそのまま反映できる機能です※1。

■開発背景

近年、建設業界では国際情勢などの影響を受けて資材・部材の仕入れ価格が上昇しており、月単位で価格が改定される部材も少なくありません。年に一度更新される標準価格をもとに見積りを作成すると、実際の仕入れ価格と乖離し、赤字につながるおそれがあります。そのため、見積りの精度を保つには、最新価格をこまめに確認することが欠かせません。

一方、中小建設企業では、代表者や担当者が日中の多くを現場で過ごしています。仕入れ先への価格確認や見積書の作成は事務所に戻ってから行うことが多く、顧客への見積り提出が遅れ、受注機会を逃す要因にもなっていました。こうした状況から、仕入れ先への見積り依頼を現場で済ませたいというニーズが高まっています。

また、建設業界では、見積書に工事内容を「一式」とまとめて記載するケースも多く、積算の根拠となる部材単価が帳票に残らないことがあります。仕入れ先から得た単価もメールやメモなどに分散し、担当者の記憶に頼りがちです。過去の単価を確認できる環境が整っていないため、同じ部材について繰り返し問い合わせる非効率も生じていました。

こうした課題を解決するため、ブラニューは「CAREECON Plus」の施工管理機能に「仕入れアシスト」を開発しました。現場から見積りを依頼できる環境を整えるとともに、仕入れ先とのやり取りを自社の単価データとして蓄積し、見積り業務の効率化と精度向上を支援します。

■「仕入れアシスト」概要



「仕入れアシスト」は、現場での見積り依頼から回答金額の比較、見込み原価への反映までを一貫して支援する機能です。仕入れ先に新たなシステム登録や見積書の作成を求めることなく、日々の見積り依頼を通じて自社の単価データを蓄積できます。

1. 見積り依頼は現場で完結、スマホから複数社へ一括送信

現場の施工管理アプリに登録した部材をもとに、スマートフォンから複数の仕入れ先へ見積り依頼を一括送信できます。単価が決まっていない部材もその場で追加できるほか、複数の現場で使用する部材を一度の依頼にまとめることも可能です。

事務所に戻ってから仕入れ先へ問い合わせる必要がなくなり、現場の合間に相見積りを取得できます。

2. 仕入れ先はログイン不要で回答、電話で確認した金額も記録

仕入れ先はメールに記載されたリンクを開き、アカウント登録やログインをすることなく金額を入力できます。従来どおり電話で回答を受けた場合も、依頼者が聞き取った金額をシステム上に記録できます。

各社の回答状況は一覧で確認でき、回答期限の前日と期限経過時には依頼者へ通知が届きます。

3. 回答金額を比較し、見込み原価へそのまま反映

仕入れ先から届いた回答金額は部材ごとに整理され、各社の金額を並べた比較表が自動で作成されます。採用する仕入れ先を選択するだけで、回答内容を案件の見込み原価へ反映できます。

回答内容を別の帳票やシステムへ転記する必要がなくなり、作業負担と入力ミスを削減します。

4. 日々の利用を通じて自社の単価データを蓄積※2

見積りを依頼した部材の単価は、自社の実績データとして蓄積されます。同じ部材を次回入力した際には、過去の金額が仕入れ先名とともに参考値として表示されるため、以前の見積り結果を確認しながら依頼内容を作成できます。

経営管理機能に請求書などの原価データを登録している場合は、読み取り機能で取り込んだ情報も部材候補や参考単価として表示されます。これまでに蓄積したデータを活用し、初回からスムーズに運用を開始できます。

■今後の展望

「仕入れアシスト」により、担当者は現場にいながら複数の仕入れ先へ見積りを依頼し、回答の比較から見込み原価への反映までを一つの流れで進められます。確認や転記にかかる作業を減らすだけでなく、担当者の記憶に頼っていた部材単価を社内のデータとして蓄積することで、経験だけに依存しない見積り作成と適切な粗利の確保を支援します。

今後は、AI アシスタントを活用し、現場で音声を入力するだけで見積りを依頼できる機能や、採用した見積り内容から発注、注文書の送付まで行える機能など、仕入れ業務全体の効率化に向けた機能拡充を予定しています。

ブラニューはこれからも、データに基づく意思決定を支援し、中小建設企業の経営力向上と建設業界の働き方のアップデートに取り組んでまいります。

※1　見込み原価への反映には、経営管理機能の契約が必要です。見積り依頼から回答の確認までは、施工管理機能のみで利用できます。
※2　経営管理機能を利用する社内メンバー向けの機能です。協力会社などのゲストアカウントは対象外です。

■CAREECON Platform について

「CAREECON Platform」は、建設事業者向けマッチングサイト「CAREECON」とマーケティングから採用管理、施工管理、CRM、経営管理まで行える建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus」からなる建設 AX プラットフォームです。中小企業に特化した機能開発と、導入から運用まで伴走し続ける DX コンサルティングサービスで、「CAREECON Plus」の契約社数は 3,300 社（2026 年 7 月末時点）を超えています。
URL ：https://careecon.jp（CAREECON）
URL ：https://careecon-plus.com/（CAREECON Plus）
URL ：https://job.careecon.jp（キャリコンジョブ）

■BRANU 株式会社について

BRANU 株式会社（ブラニュー）は、「建設業界をテクノロジーでアップデートする。」というビジョンのもと、建設 AX プラットフォーム「CAREECON Platform（キャリコン）」を通じて建設業界の変革に取り組ん

でいます。

社名：BRANU 株式会社
証券コード：460A
本社所在地：東京都港区六本木 6-1-24 ラピロス六本木 4F
設立：2009 年 8 月 18 日
代表者：代表取締役　名富 達也
事業内容：建設業向けデジタルトランスフォーメーション事業
URL：https://branu.jp（コーポレートサイト）

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
BRANU 株式会社　コーポレートコミュニケーション室 広報担当　吉田・巻島　mail: media@branu.jp